

実習内容
ならびに
スケジュール

放射線科

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション CT・MRI基礎 TF（ティーチングファイル）説明 （昼 食） 核医学・PET概論 TF閲覧（自習）	山門 谷口 北島	8：55 9：10 13：30 15：00	8号館6階 医局 8号館地下1階カンファレンス室 PETセンター1階カンファレンス室 8号館地下1階読影室
火	骨軟部画像診断 中枢神経画像診断 TF閲覧 （昼 食） 腹部画像診断・PACS使用法説明	池田 高木	9：00 13：30	8号館地下1階カンファレンス室 8号館地下1階カンファレンス室
水	IVR実習 （昼 食） 小児画像診断 骨盤・婦人科画像診断 TF閲覧（自習）	山門・加古 河中	8:45 13：30	急性医療総合センター 1階 IVRセンター 8号館地下1階カンファレンス室
木	教授回診 胸部画像診断 X線TV （昼 食） CT/MRI/IVR/放射線治療 部門に分かれて実習	山門 児玉 横山 各担当医	8：00 9：00 13：30	8号館6階 医局 8号館地下1階カンファレンス室 各検査室
金	放射線治療外来見学 / TF解説 腔内照射・RALS （昼 食） 放射線治療計画	富士原 / 河中 鈴木 富士原	9：00 11：00 13：30	8号館地下1階カンファレンス室 放射線治療室 8号館地下1階カンファレンス室

◎ 診療科名： 放射線科

◎ 責任者氏名： 山門 亨一郎 主任教授

◎ 指導教員氏名： 富士原 将之 准教授

◎ 実習概要

1.カンファレンス、2.教授回診、3.画像診断実習、4.IVR 実習、5.放射線治療外来見学、6.放射線治療計画実習、7.RALS・腔内照射見学、8.ティーチングファイル閲覧による画像診断、9.講義、などを行い、放射線医学（画像診断、核医学、IVR、放射線治療）領域における的確な診断と治療方針の立案を目指す。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

画像診断・核医学：

- ①CT、MRI、核医学検査、X 線 TV 等各種検査の適応についてアセスメントができる。
- ②核医学検査に用いる放射性医薬品、撮像方法について論述できる。
- ③各種疾患の画像所見と鑑別を要する疾患について論述できる。
- ④異常所見について読影ができる。

血管造影・IVR：

- ①IVR の種類と適応・方法・治療成績について論述できる。
- ②血管造影の画像所見について論述できる。
- ③血管造影・IVR の合併症について論述できる。

放射線治療：

- ①がん診療における放射線治療の適応についてアセスメントができる。
- ②各種疾患に対する照射方法、線量、治療成績について論述できる。
- ③放射線治療の副作用（急性期、晩期）について論述できる。
- ④放射線の種類、放射線治療装置の名称について論述できる。

放射線防護：

- ① 被ばくによる障害および放射線防護について論述し、実践できる。

◎ 準備学修ならびに事後学修に要する時間

- ・ 事前に過去の講義資料（２～４年生時）に目を通しておくこと（１日間）

◎ 評価方法

（知識、技術、態度について S、A、B、C で評価。評価基準をルーブリックで明示）。

	S	A	B	C
知識	代表的な疾患の画像所見について、各種検査毎の所見と鑑別疾患を理解している。	代表的な疾患の画像所見について、各種検査毎の所見を理解している。	代表的な疾患の画像所見について、検査所見を概ね理解している。	代表的な疾患の画像所見について、理解できない。
	代表的な疾患に対する IVR の治療計画と副作用について正確に解説できる。	代表的な疾患に対する IVR の治療計画と副作用について概ね解説できる。	代表的な疾患に対する IVR の治療計画と副作用について、正確には解説できないが、指導を受けることで実施できる。	代表的な疾患に対する IVR の治療計画と副作用について、正確に解説できず、指導によっても理解できない。
	代表的な疾患に対する放射線治療の治療計画と副作用について正確に解説できる。	代表的な疾患に対する放射線治療の治療計画と副作用について概ね解説できる。	代表的な疾患に対する放射線治療の治療計画と副作用について、正確には解説できないが、指導を受けることで実施できる。	代表的な疾患に対する放射線治療の治療計画と副作用について、正確に解説できず、指導によっても理解できない。
技術	放射線防護について、正確に実施できる。	放射線防護について、概ね正確に実施できる。	放射線防護について、正確に実施できないが、指導を受けることで実施できる。	放射線防護について、正確に実施できないが、指導によっても改善できない。

態度	患者・医療スタッフに好意的に受け入れられる。	患者・医療スタッフと概ね良好な関係を保つことができる。	患者・医療スタッフに対し問題ある態度をとるが、指導により修正できる。	患者・医療スタッフとトラブルを起こす。
	与えられた課題だけでなく、課題を自ら発見し、解決することができる。	与えられた課題に対し、期限までに解決できる。	与えられた課題に対し、多少の遅れはあるが解決できる。	与えられた課題に対し、解決できない。

◎ パフォーマンス評価

実習中以下の評価を行う。

ティーチングファイルを用いた画像診断に関する評価

◎ 中間評価とフィードバック

実施しない。

◎ 注意事項

- ・初日は、8時55分に、8号館6階 放射線科医局に集合すること。
- ・木曜日8時00分からの教授回診には必ず出席すること。
(集合場所は、8号館6階放射線科医局)